

小学校国語科における『外来語の表記』の指導について

田中 瑩一*・門脇 佳恵**

1 告示『外来語の表記』と小学校国語科における外来語の表記指導の現状

平成3年2月8日の第18期国語審議会答申を受けて平成3年6月28日、内閣は『外来語の表記』を告示し、その実施について訓令した。

従来、外来語の表記のよりどころとしては「外国の地名・人名の書き方（案）」（文部省・昭和21年）、「外来語の表記について」（国語審議会報告・昭和29年3月）、「地名の呼び方と書き方〈社会科手びき書〉」（文部省・昭和33年）、「地名表記の手引」（財団法人教科書研究センター・昭和53年）などがあったが、小学校国語科にあっては外来語の表記を特に取り立てて指導する体制にはなっていなかった。平成元年3月告示の小学校学習指導要領に見られる外来語の表記の指導にかかわると考えられる項目は以下の通りである。

[第1学年]

(イ) 片仮名の大体を読み、また、書くとともに、片仮名で書く語に注意すること。

[第2学年]

(ア) 片仮名を読み、また、書くとともに、文や文章の中での片仮名の使い方を理解すること。

[第3学年]

(ア) 片仮名で書く語の種類を知り、文や文章の中で適切に使うこと。

これらはいずれも[言語事項]の「イ 文字に関する事項」に位置付けられており、外来語の表記についてとりたてたものではなく、片仮名の読み書き指導の枠組みの中で外来語の表記についての意識も育てようという立場に立っていると見ることができる。また、第6学年では[言語事項]の[エ 語句に関する事項]に次のような記載が見られる。

[第6学年]

(ア) 語句の由来などに関心をもつこと。

この項目について、『小学校指導書 国語編』（文部省 平成2年第3版 P104）には、

* 島根大学教育学部国語教育研究室

** 鳥取県境港市立渡小学校（平成元年度島根大学現職教育研究生）

「漢字の由来」に関する指導事項と関連させるとともに、語源を知ったり、和語、漢字（※漢語の誤植であろう）外来語などの区別についても関心をもたせるようにする。

（※）は引用者

と示されている。しかし、小学校及び中学校の学習指導要領本文には「和語」「漢語」「外来語」という語種の名称は用いられていない。

甲斐睦朗氏も指摘するように、一般にこれまで国語教育界では「語種」の指導について意識的でない傾向が見られた。この度の告示を受けて指導要領も次回の改定では外来語の指導について必要な手直しがなされるものと考えられるが、本稿は、現在、小学校にあっては外来語の表記に関してどのような実態に直面しているかについて把握し、その実態に対応する指導法の一端を開発しようとするものである。

ところで文部省の「学校教育における外来語及び音訓の取扱いに関する調査研究協力者会議」は平成3年2月に「審議のまとめ」を発表した。そこには「学校教育における外来語の取扱いについて」盛り込まれており、外来語の表記指導について、小学校から高等学校までの段階ごとに指導の指針や範囲が示されている。その概略は次の通りである。

小学校第1学年から第3学年までの指導

外来語の表記の指導は片仮名の指導の中において行う。

指導の範囲は『外来語の表記』の「外来語の表記に用いる仮名と符号の表」の第1表左欄の表記とする。(ただし、特に慣用の強いものについては同第1表の右欄及び第2表の表記によることができる。)

小学校第4学年から第6学年までの指導

指導の範囲は同第1表左欄の表記及び右欄の表記の大体とする。(ただし、特に慣用の強いものについては同第2表の表記によることができる。)

中学校における指導

外来語の表記には原音や原つづりになるべく近く書き表すために用いられる表記があることを知り、必要に応じてそれを用いた外来語の大体の読み書きができるようにする。

指導の範囲は原則として同第1表の表記及び第2表の表記の大体とする。

高等学校における指導

指導の範囲は原則として同第1表の表記及び第2表の表記とする。

以上の指導指針を適用するにあたって、現場にどのような問題点があるかということについても把握しておきたいと思う。

なお、以下の論述の便宜上、『外来語の表記』の「外来語の表記に用いる仮名と符号の表」を資料1として掲げておく。

資料1 「外来語の表記に用いる仮名と符号の表」

1. 第1表に示す仮名は、外来語や外国の地名・人名を書き表すのに一般的に用いる仮名とする。
2. 第2表に示す仮名は、外来語や外国の地名・人名を原音や原つづりになるべく近く書き表そうとする場合に用いる仮名とする。
3. 第1表・第2表に示す仮名では書き表せないような、特別な音の書き表し方については、ここでは取決めを行わず、自由とする。
4. 第1表・第2表によって語を書き表す場合には、おおむね留意事項を適用する。

第1表								
ア	イ	ウ	エ	オ				シエ
カ	キ	ク	ケ	コ				チェ
サ	シ	ス	セ	ソ	ツア		ツエ	ツォ
タ	チ	ツ	テ	ト		テイ		
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ファ	フィ	フェ	フォ
ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ			ジェ	
マ	ミ	ム	メ	モ		ディ		
ヤ		ユ		ヨ			デュ	
ラ	リ	ル	レ	ロ				
ワ								
ガ	ギ	グ	ゲ	ゴ				
ザ	ジ	ズ	ゼ	ゾ				
ダ			ヂ	ド				
バ	ビ	ブ	ベ	ボ				
パ	ピ	プ	ペ	ポ				
キャ		キュ		キョ			イエ	
シャ		シュ		ショ	クア	クイ	ウエ	ウォ
チャ		チュ		チョ		クイ	クエ	クォ
ニャ		ニュ		ニョ		ツイ		
ヒャ		ヒュ		ヒョ			トゥ	
ミャ		ミュ		ミョ	グア			
リャ		リュ		リョ			ドウ	
ギャ		ギュ		ギョ	ヴァ	ヴィ	ヴェ	ヴォ
ジャ		ジュ		ジョ			テュ	
ピャ		ピュ		ピョ			フュ	
ピャ		ピュ		ピョ			ヴュ	
ン	はっ (撥音)							
ッ	(促音)							
ー	(長音符号)							

2 小学校の教科書に見られる外来語の表記²

① 小学校の国語教科書に見られる外来語の表記

小学生が、国語科の主たる教材である国語教科書の中で実際にどれだけの外来語表記と出会うのか、ここでは光村図書平成2年度版の国語教科書（1～6年）からその全用例を収集し、『「外来語の表記」に用いる仮名と符号の表』に対応するように分類を試みた。前節にものべたように、第1表左欄の表記は小学校下学年、第1表右欄の表記は小学校上学年でそれぞれの大体を取扱うように求められているからである。

調査の結果は資料2の通りである。

資料2から次のことが考えられる。

- 第2表の表記は非常にまれで、人名に限られる。(例 「ウイ」「ウエ」)
- 第1表右欄を含む表記は、人名、地名では「デュナン」「ロンバルディア」「カスティリオーネ」など比較的難しいものが多い。児童にとって抵抗が大きいので、指導を必要とする。人名、地名以外では「フォーク」「ティー」(食事)、「ノンフィクション」(物語)、「ファースト」(野球)、「ヒンディー」(言語)、「メロディー」(音楽)の六つがある。
- 第1表左欄の中で、以下の音は外来語の表記としては提出されていない。
「キョ」「ショ」「ニャ」「ニョ」「ヒャ」「ヒュ」「ヒョ」「ミャ」「ミョ」「リャ」「リュ」「リョ」「ギャ」「ギョ」「ビャ」「ビュ」「ビョ」「ピャ」「ピュ」「ピョ」「ゾ」
- 第1表右欄の中で提出されていない表記は、「シェ」「チュ」「ツァ」「ツェ」「ツォ」の5つである。

資料2 国語教科書に見られる外来語の表記

	第 1 表 (左)	第1表 (右)	第 2 表
一 学 年	バス トラック タイヤ ホース ジャンプ センチ ジャングルジム チャイム ハム インク ブラシ ポスト トランプ ノート バナナ ピーマン ピアノ キャベツ カスタネット ロケット コップ シール カーテン ソース ロープウエー カップ シャツ ニュース テレビ チョーク ライオン カンガルー チューリップ アイロン グローブ チョコレート トンネル クロッカス ヨット ピーター		
	ノート スケッチ ガラス モデル マラソン ピistol コース ボール リレー ライオン ミリメートル アフリカ ハンモック コック ストーブ セーター ボート テレビ ガラス プレーメン ソース ダンス ミット シャツ		

二 学 年	<p>バナナ メロン スープ カヌー アルバム マッチ インク ワルツ ヒット スイミー (人) レオ=レオニ ミサイル ゼリー ブルドーザー ドロップ ドア ノック スープ スプーン シャベル ハンマー ボール バット ベンチ チャイム サイレン ランプ ページ ベッド ビスケット ハーモニカ アーノルド=ローベル ポケット マーク ピエロ チューリップ クレヨン セロハンテープ アメリカ フランス ロンドン ニューヨーク アンデルセン イソップ シンデレラ エジソン チョコレート ジュース ヘリコプター ボート コップ クレヨン モンゴル スーホ (人) レスリング ヨット 트랙 バス ジープ ストーブ スリッパ ビニル ホチキス バケツ ウーフ ポケット プレゼント バット テーブル</p>		
三 学 年	<p>ペンキ ベッド ラジオ モーターボート ヨット ロケット ギター スキー ホテル ノート スケッチ ボール メモ ブランコ パパ ママ バス ロープウエー プール ブザー ボタン マイクロホン ドア アメリカ ペンギン エルマー ポケット ゴム ブラシ コンクリート サッカー ゲーム プラスチック デパート タクシー トンネル スケート セーター コーラス キログラム メートル センチメートル スピード パン シャッポ ベンキ シルクハット サイレン グループ レスリング リーダー ポスター アルバム コンクール</p>		<p><u>ウイルソン</u></p>
四 学 年	<p>レモン シグナル ブレーキ アクセル シート エンジン エプロン ハンドル バックミラー クローバー シャボン ウインドー セーター ブラウス クラス ノート メニュー サラダ トースター パン トマト アスパラガス テーブル オルゴール センター プロントサウルス ブラキオサウルス アロサウルス イクチオサウルス プテラノドン ソース セロ アンデルセン マッチ キャラメル チョコレート プラットホーム ミシン スキップ トンネル ダッシュ ゴーシュ アンコール ドッジボール コート キュービット フート エジプト ギリシア スタジオン ヤード イギリス フランス バクテリア ページ マスト ジャケツ ロープ レフ=トルストイ アルプス クレーン ゴム アンテナ デパート ラジオ アナウンサー テレビ アルバム リボン</p>	<p><u>フォーク</u></p>	

	カット ストープ メラニン スライド リットル アルコール クラス チョーク ダイヤル ロボ パトロール プレゼント グループ		
五 年 学	ゴム メートル コンクリート リットル ドッジボール カップ サイクリング ボーナス ヒット バット コーチ ネクスト・バッター レギュラー アウト ダイヤモンド エラー グループ サッカークラブ メンバー タイムズ ハーケン ザイル テープレコーダー カード パート アルト レコード ハーモニー ユーモア ソプラノ コンクール テスト キロメートル メートル ノート アフリカ ヨーロッパ アメリカ ドイツ パンゲア マグマ フロル パイプ ラッコ エスキモー マルク カレーライス エーミール ベルリン パスツール コッホ インド キャンプ スペイン マリオ コンサート フランス ニコラ=アッペール ナポレオン ハム ソーセージ シベリア マンモス カメラ コマーシャル プレゼント スミス ジョーンズ ブラウン チップ マイル プラットホーム コーヒー ホテル レストラン サーカス ビル プレーキ パン チーズ ビール オレンジ レモン オアシス ボール ポケット リール スポーツ スイス ジュネーブ イタリア サルジニア オーストリア ラッパ オランダ ナポレオン スープ パン レ・ミゼラブル ビクトル=ユーゴー プロシア パリ セーヌ ハイデン ノーベル スキー ビニル オレンジ レム パーセント ミルク ガレージ・セール カバー	フオスター アンリー=デュ ナン ロンバルディア ソルフエリーノ カスティリオー ネ ディケンズ バスタイング ウジェニ	アルフレッド= ウェゲナー
六 年 学	テレビ リズム スケート テーマ ロケット バケツ カレーライス クイズ ガラス バクテリア アメリカ ラジオ ニュース カード ノート ハイジ クララ パン カステラ スープ ビル チャンネル ノーテレビデー キロメートル サハラ アジア アタカマ カラマ グリーンベルト ヨーロッパ アルプス ヒマラヤ オーストラリア コンパス ラムネ ベースボール テニス ピンポン サッカー バスケットボール プロ マネージャー ツアアウト フルベース ライト ライトフライ ゲームセット オルゴール コーヒー コレラ アルコール アメリカ クリスマス トランプ キリスト ランドセル	ノンフィクショ ン ファースト ヒンディー タイ メロディー	

年	カステラ	ポタン	タバコ	キリシタン	カード	カルテ		
	ポルトガル	ドイツ	スペイン	ライス	ボール	バター		
	ガソリン	トラック	タイヤ	サーベル	パイプ	ヨット		
	ボート	シチュー	サミュエル=ブルー	チャンス				
	アムルード	クリス=バン=オールズバーグ	インド	ホテル				
	ジャイプール	バス	グループ	マヘシ	サンジ	スニタ		
	ペンシル	カイト	ゲーム	レンズ	ワルツ	ハーモニー		
	マット	ヒント	オリオン	スイミングクラブ	ミニスカート			
	アルプス	ヨハン=シュトラウス	プラネタリウム	ピカソ				
	イメージ	ページ	ドラマ					

② 国語教科書以外の小学校の教科書に見られる外来語の表記

国語教科書の調査によって、高学年になると第1表右欄及び第2表の表記を含むものが現れることがわかったので、小学校6年生用の国語科以外の科目の教科書について外来語調査を行った。

結果は資料3の通りである。

資料3から、以下のことが考えられる。

○資料2にも、資料3にも見られない表記が、第1表左欄についてなお17ある。次の通りである。

「キョ」「ニャ」「ニョ」「ヒャ」「ヒュ」「ヒョ」「ミャ」「ミョ」「リャ」「リュ」「ギョ」「ビャ」「ビュ」「ビョ」「ピャ」「ピュ」「ピョ」

○第1表右欄を含む表記は、人名・地名を除くと以下の通りである。

「ディー」「ジェイ」……………アルファベット
「キャンディー」「ティーバッグ」……………飲食物
「フェルト」……………生活雑貨
「ビーティービー」「フェライト」「フォルテ」「メゾ・フォルテ」 } ……専門語
「クレシェンド」「デクレシェンド」 }
「チェロ」「ファゴット」「ティンパニ」「アコーディオン」……………楽器
「セーフティーマット」「フォアボール」「フィールドスロー」 } ……スポーツ
「ファウル」「チェストパス」「フェイント」「フォロー」 }
「フォークダンス」「ヘッドイングシュート」「ヘッドイング」 }
「フォワード」「キャンプファイヤー」 }

○第1表右欄の表記では、「ツァ」「ツォ」の2つが提出されないままである。

○第2表を含む表記は、「チューバ」(楽器)、「ノルウェー」(国名)、「ハーフウェイライン」(スポーツ)である。

○音楽の教科書では、意識的な書き分けが見られる。

- ・「チューバ」を一般的な「チューバ」とせず、できるだけ原音に近づけようとしている。
- ・「バレエ」と表記し、バレーボールの「バレー」との区別をつけようとしている。

- ・「バイオリン」については、児童の発達段階を考えて「ヴァイオリン」と表記したと考えられる。

資料3 国語科以外の教科書に見られる外来語の表記

	第 1 表 (左)	第1表 (右)	第 2 表
社 会 (東京書籍)	キロメートル ページ メートル ノート ガラス コップ センチメートル アジア シナ シーアン ベトナム モンゴル ヨーロッパ ポルトガル スペイン オランダ アメリカ キリスト フランシスコ・ザビエル ベリー シーボルト ビスケット パン ポスト ガス アイヌ ノルマン シャンハイ イギリス フランス ドイツ リヤオトン ロシア ペキン サハリン オーストリア ソビエト イタリア インドシナ ボート ダンス グラフ デモ カルタ ヒント バラック テレビ ハワイ カラーテレビ オーストラリア ポツダム サンフランシスコ アラブ サウジアラビア インドネシア オーマン メキシコ ブラジル グリーンランド マレーシア イスラム メッカ アフガニスタン ベトナム スエズ キューバ パキスタン イラン イラク パラグアイ チーム ブロック ジフテリア ニュース ポスター パーセント ドッジボール ソーダ ボーキサイト アルミニウム カメラ テープレコーダー トラック コーヒー シャツ ダム エスキモー オキシフル プランクトン ユネスコ スポーツ	アル <u>ジ</u> ェリア フォークランド	
算 数 (啓林館)	グラフ ページ A (エー) B (ビー) C (シー) E (イー) F (エフ) G (ジー) H (エイチ) I (アイ) K (ケイ) L (エル) O (オー) テープ ハイキング ビスケット カード ゲーム ジュース リボン コース ハイキングコース ガソリン テーブル ノート ドッジボール コート トランプ バス バケツ トタン ゴム チーム サッカー ハンカチ チョコレート リレー モノレール バナナ レコード アール オリエンテーリング ヘクタール コップ トン ミリリットル キロリットル ミリグラム デシ メートル ヘクト ゴール チューリップ エジプト ローマ アラビア エックス ナイル フランス サイダー ストップウォッチ メスシリンダー ヘロドトス	D (<u>ディー</u>) J (<u>ジェイ</u>) キャン <u>ディー</u>	

	ギリシア エクアリス エト ロバート・レコード		
理科 (啓林館)	<p>グラフ マッチ ブランター スライドガラス ペン カバーガラス ハウス ピンセット スチールウール アルミニウム ナトリウム リトマス ガラス アルカリ アンモニア ポリエチレン ガーゼ パン ストロー ドリル レントゲン パイプ ボーリング スケッチ プラスチック タイヤ ハンドル フライパン アルコールランプ ボール ビーカー フラスコ ストープ チョーク ガスバーナー コイル セロハンテープ エナメル クレーン モータ N S レントゲン アポロ ランドサット ミルククラウン アメリカ ユタ ネパール グランドキャニオン ヒマラヤ アンドロメダ オリオン ゴリア アロサウルス エゾサウルス</p>	<p>ビー<u>ティ</u>ービー <u>フ</u>ェライト <u>ロ</u>ー<u>ツ</u>ェ</p>	
家庭科 (開隆堂)	<p>エプロン カバー サンドイッチ ページ アイロン テレビ ジョギング マーク ミシン ジスマーク ジャスマーク カード ポケット アウトラインステッチ クロスステッチ ブランケットステッチ フライ ビタミン キャベツ サラダ ハムエッグ ソーセージ ハンバーグステーキ トマト カロチン ハム ウィンナーソーセージ ズボン スカート レーヨン ポリエステル ボタン アース マヨネーズソース フライドポテト グループ ポテトサラダ ベーコンエッグ ベーコン パセリ バター トマトケチャップ カーテン ルクス スタンド ルームクーラー ストープ アルミ サッシ サービス チーズ マーガリン フレンチソース フランスパン レタス ポット オープンサンドイッチ ロールサンドイッチ スプーン レモン ミルク レモンスカッシュ プレゼント カタン スナップ アップリケ</p>	<p><u>チ</u>ェーンステッ チ <u>ティ</u>ーバッグ <u>フ</u>ェルト</p>	
音楽 (音楽之友社)	<p>コントラバス バイオリン ピオラ ピッコロ フルート オーボエ イングリッシュホルン クラリネット オーケストラ トランペット トロンボーン ホルン グッデー グッバイ マイフレンド ピアノ メゾ・ピアノ オルガン ハーモニカ エーデルワイス ミュージカル ロジャーズ サウンド オブ ミュージック ハマーstein アメリカ オーストリア マリア トラップグループ リピート シンバル ホルスト ドイツ レコード アカシア ボヘミア</p>	<p><u>チ</u>ェロ <u>フ</u>ァゴット <u>ティ</u>ンパニ <u>フ</u>ォルテ メゾ・<u>フ</u>ォルテ クレ<u>シ</u>ェンド デクレ<u>シ</u>ェンド アコー<u>ディ</u>オン</p>	<p><u>テ</u>ューバ ノル<u>ウ</u>ェー</p>

	ドボルザーク ニューヨーク ナショナル メヌエット メトロノーム ロック アルバム ペール・ギユント イプセン オーゼ グリーグ アニトラ アフリカ アクセント ダフニス クロエ ラベル バレエ	チェコスロバキ ア	
図 工 (日本文数出版)	アイデア イメージ トーテム・ポール ニス オーケストラ ボール メッセージ ガリバー スケッチ ガード ビル カード アリョーシャ レンガ アルチューホワ サインペン ワイエス グラウンドホグ・デイ クールベ ニードル ローラースケート カッターナイフ バランス スポーツ ポスター プラン シャドベック フランス テープカッター ランドヨット ピン ペンチ レース クランク ピンポン ハンドル ストロー ラ・クロー ゴッホ オランダ アーム ハンドドリル カップ ハンマー ジャック・カレルマン		
体 育 (文 教)	リズム リレー バトンパス グループ チーム コーナートップ スキップ スタートダッシュ スタート タイム ゴール スピード ブリッジ ボール ステージ リズムカル バランス ページ ガラス ソフトボール クラブ ルール アメリカ スポーツ コーナー ピッチャー ストライクゾーン コントロール バット オーバー ホームラン ヒット ランナー アウト バント ヒットエンドラン ゴロ ベース チャンス スクイズ ゲーム クロール スタート ターン プール タッチ マット プールサイド ビート ゴム ロールマット リーダー スタートライン スタート マスト ギャロップ ジャンプ バスケットボール パス ハードル コース センタージャンプ プレー フリースロー エンドライン センターサークル ヘルドボール ドリブル ダブルドリブル トラベリング サイドライン センターライン フリースローライン フリースローレーン シュート スローイン リバウンドボール キャッチ ショルダーパス アンダーパス オーバーヘッドパス バウンドパス シュート ランニングシュート ジャンプシュート プレイ ボールアウト テント カヌー カッター サンドイッチ リング シンバル レコード テープ プレゼント コロボチカ ロシア ホップ ポイント バランス トロイカ ランニング スタンプ ツイスト サッカー ハーフタイム	セーフティーマ ット フォアボール フィールドスロ ー ファウル チェストパス フェイント フォロー フォークダンス キャンプファイ ヤー ヘッディングシ ュート ヘッディング フォワード	ハーフウェイラ イン

社)	ゴールポスト コーナーキック ゴールキック		
	コーナーエリア ゴールエリア ゴールキーパー ゴール		
	タッチライン フリーキック ペースゾーン ポジション		
	センタリング トウキック インサイドキック タイミング		
	アウトサイドキック トラッピング インステップキック		
	バック バックパス ピンチ インプレー アウトプレー		
	キックオフ コース タイヤ インフルエンザ ウイルス		
	マスク カルシウム タバコ シンナー スポーツ		
	スポーツテスト バランス エネルギー カロリー ビタミン		
	ストーブ テスト ジグザグドリブル チャンピオン		

3 小学生新聞に見られる外来語の表記

児童を取り巻く言語環境は、学校だけに限らない。家庭生活においても見聞きする外来語は多い。そこで、「毎日小学生新聞」をとりあげ、外来語の表記がどの程度見られるか調査を行った。取り上げた新聞は、平成3年9月13日（金）から同17日（火）、21日（土）から26日（木）の計12日間のものである。

結果は資料4に示す通りである。

資料4から次のようなことが考えられる。

○新聞に取り上げられている外来語は、実に多い。教科書1年間に提出されている外来語に匹敵するくらいの外来語が1日分に盛り込まれている。

○まぎらわしい片仮名表記が多い。

・教科書では、外来音以外の片仮名表記は動植物名、擬音語、擬態語に限られるが、新聞ではその他の感覚的な片仮名表記が見られ、児童の混乱を招くと思われる。

(例) マンガ、サヨナラ、ニコニコ、ウソ、ズッコケ、ヒゲ、イッキ、ビックリ、ノッペリ、オレ、オマケ、行きますワ、

○第1表・第2表にはない特別な音の表記も見られる。

(例) デージィ

ステェファニー

これらは、どちらも手塚治虫作の漫画の中の人物名である。

○教科書では出会うことのない表記もふんだんに記載されている。

主に地名・人名で、小書きした母音に出会うことが多い。特に、「トゥ」「ドウ」「ウォ」「ツエ」など、まだ外国語を学習しない段階にあつては、発音困難な表記も多用されている。

上記のことから、児童は日常生活の中で大量の外来語その他の片仮名表記と出合っていることがはっきりした。従って、外国語を知らない段階でも外来語と分かる力、自力で読み書きできる力を育てる必要があると考えられる。

資料4 小学生新聞に見られる外来語の表記

(『毎日小学生新聞』による)

9月	第 1 表 (左)	第1表 (右)	第 2 表
13 日 (金)	キャンプ ナイフ イラスト コピー クロール インドネシア メートル プレッシャー バス レース コース スタート プール スピード ダウン リズム リラックス ピストル ヒット ドッジボール ランプ バックホーム センター デッドボール サード ホームイン ペース イギリス ロシア ヨーロッパ バルチック フランス シンボジウム サマーシンボジウム メンバー ジョン・モントロール ベトナム マニア アップ ニューヨーク ゴルバチョフ アジア アフリカ サンフランシスコ ポツダム チェックテスト チャンピオン キロメートル ポイント スクリーン アニメ ワン・チャン テレパシー センター プーム サッカーアニメ トップストライカー イタリア プロサッカーチーム ジュニアチーム レベル ホット	チャン <u>ディ</u> ・パ オン <u>ディー</u> ゼルカー <u>ファミ</u> リーラン ド <u>フェ</u> ア <u>ジェ</u> ノバ ハン <u>ディ</u> キャッ プ	ボロボ <u>ド</u> ウール チャン <u>ディ</u> ・ム ンド <u>ウ</u> ット
14 日 (土)	カナダ パンクーパー マーケット アマバンド ゴールデンウイーク ガイド イングリッシュ ナショナル・ホリデー バンプ ベースキャンプ シーズン ショッピング ベストシーズン カラー ピオレッタ プロダクション テーマ ラベル カセットテープ ダビング クレヨン レター アン ファン ショック シリーズ ベリーサンクス サンソン マリー トリップパー タイムトリップ アリーナ キャラ オリジナル レモン リハーサル クッキング ナッツ レーズン チーズ コーヒー ココア カレー アルミホイル ミートソース ヘルシー ケース ベーキングパウダー ベン パナナ キーウイ ピラミッド セロハンテープ ワールド テレビ ハイキング ツアー アニメーション カン アスラード メアリー コリン マーサ	カナ <u>ディ</u> アン・ ロッキー マハ <u>ティ</u> <u>ファイ</u> ヤー パー <u>フェ</u> クト イン <u>フォ</u> メ <u>ディ</u> コン	
15 日 (日)	パズル シャープ イメージ エアポンプ メモ セット ビニールホース ストロウ デザイン バキューム スマート ゴム リング ブロック ゲームボーイ ストーリー デモ ビクター ケーニッヒ シュミット ラル ステゴザウルス ナイト ランケスター コンクール ポスター ワープロ タイトル トーク サテライト スペース カメラ ジュース	<u>ファ</u> ッション スーパ <u>ー</u> <u>ファ</u> ミ コン <u>ファミ</u> コンソフ ト <u>ジェ</u> ッケル	スター・ <u>ウ</u> オー ズ ルーク・スカイ <u>ウ</u> オーカー タト <u>ウ</u> ーエン

	コンピューター ラッシュ サービス	オフィス ファクシミリ	
16 日 (月)	<p>クラス セーフ リード スイス トリック エドアルド・ビリー・マイヤー ピント アポロ ブルース・S・マカビー ソユーズ ドッキング ジャングル シリーズ ガス ニュース ノア ヒドロキシプロリン ツアーアウト ペルシャ アフガニスタン ヒンズークシ インド カブール ガンダーラ アラブ モンゴル アフガン アフマッド・シャー イギリス アジア ゲリラ クーデター イスラム ハイウエー ナン ダリ トラクター タジク ウズベク ハザラ トルクメン スンニー ノシャック ガーベラ アイスクリーム デート コンセント トイレ マーガレット オレンジ シクラメン マラソン インスタント クラスメート ハーモニカ カレンダー ベランダ バレーボール スキー サイクリング ガムテープ チョコレート スケート ラッキー オーケー コーナー クラブ コンテスト ポエム スヌーピー サイン プロマイド シルエット アルコール サロン チケット コンサート アンサンブル スペシャル スター コーラ ニュージャージー ラトガー ブーム ノート ボールペン ポスト フレッシュ コピーライター バクテリア ケア マウンテン・ゴリラ ニーズ アクセス リハビリテーション レクリエーション ベッド セミナール ストレス ノック ボクシング オリンピック バルセロナ オランダ メキシコ ヘーシンク ミュンヘン ソウル メダル エース スペイン コロンプス サンタ・マリア ウエルバ マルコ・ポーロ ジパング サン・サルバドル</p>	<p>フィルム フォン・ケビツ キー コンタクティ ムジャヒディン スパゲティ ファンタジー エディアカラ</p>	パシユトウン
17 日 (火)	<p>ミステリーサークル テレビサミット ムード ネットワークセンター ドラゴンズ ソコーロ コンタクト・ストーリー ベテラン メード ロニー・ザモラ ダイナマイト マーク クイズ ホバークラフト モデルシップ ロビー ヒント タイム タクシー クーラー クリーン バランス エネルギー オーストラリア プルネイ タンカー マイナス エンジン タービン システム カロリー ビル ゾーン オープン グレードアップ サイエンスプラザ スタジオ ホール シアター ロボット</p>	<p>アスファルト ニューメディア トロフィー コージェネレー ション</p>	チャヴィス

	ツイン	
21 日 (出)	<p>スポット ランドサット スポンサー タウン キーワード トランペット トロンボーン カルシウム ミキサー シール ムード ジェットコースター コーヒーカップ ニュース プロダクション ピオレッタ テープ クルド アルセーヌルパン アフリカ サイクル クレヨン イラスト デート シール ムード スポーツ システム コンピューター メアリー センター アニメーション テレスクリーン サンライズ ビジョン アニメワールド</p>	<p><u>ティン</u>カーベル <u>ジェット</u>コースター</p>
22 日 (回)	<p>クーデター クローズアップ クール マニア ワンポイントレッスン モータープロペラ ボトル カナダ サマースクール コロンビア ショッピング トーテムポール ランチ カヌー スケジュール グラビア シート キャンプ タイ カンボジア ラオス ビルマ ベトナム バンビナイ インク レッスン マジック ワッペン アイロン アプリケ トレーナー バンダナ ネクタイ カセットラベル ラシャ スクロール ジャンプ ミッキーマウス メガドライブ ステージ ボス ゲームオーバー パターン ヒップアタック ビット オープン ゴルフ ホール ショット グリーン カップ プレー バトントワリング チーム ベネチア シャイニングリーダーズ コンプレックス ギョーザ チャーハン ウィンク マンドリン ゴンドラ サラリーマン ベネチアーノ ピエロ ホテル ワイン キリスト</p>	<p>パー<u>ティ</u>ー アル<u>フ</u>アベット <u>ディズ</u>ニーランド ボラン<u>ティ</u>ア ワンダー<u>フ</u>ォー ゲル ア<u>コー</u>ディオン <u>フェ</u>ルト <u>フ</u>ォース <u>ディ</u>スクカード ダン<u>ディ</u>ー</p>
23 日 (用)	<p>コンテ ビデオカメラ ウルトラクイズ ホーム ビデオカセットテープレコーダー ポーズ クラスメート バーニー・ヒル ポーツマス ニューハンプシャー ホットケーキ ライト スタート ベンジャミン・サイモン アドバイス ヒューマノイド ベストセラー クーラー パーセント リング パノラマ ショートフライ ランナー バルト ソビエト エストニア ラトビア リトアニア タリン ロシア ペット プロテスタント ビリニユス アウト ラジオ サラダ デパート エレベーター マイペース バット マカロニ ジャングルジム アマリリス グラジオラス ママ ヒヤシンス ロングヘア デザイナー サークル シンガポール ライン トリケラトプス メッセージ シングル レコード ベストテン</p>	<p>ジストロ<u>フ</u>ィー ベ<u>ティ</u>ー・ヒル <u>フィン</u> ナターシャ・パ <u>ジェ</u>リロ</p>

25 日 (木)	バイキング メニュー バランス ランチルーム サンキュー フライドポテト パプア デッキ ニューギニア ボイアナイ チャイム メガネ ドナルド・H・メンゼル ロッカー クバヤ サイドテーブル カーブ ウォーターライダー スペースマウンテン スプラッシュマウンテン エレクトリカルパレード バドミントン カヌー デザート フルーツ ビッグサンダーマウンテン ハイキング イブニングプラン コンクリート ジャンボ ライン ベンガル オリッサ コンロ パトロール ワシントン ポジション キャベツ ビニール アンモニア	ソファ ウォーター・ア クティビティ ミーティング キャンプファイ ヤー	<u>ウィリアム・ブ</u> ース・ギル <u>ジャック・ヴァ</u> レー <u>ロープウェー</u>
	26 日 (木)	リサイクル ユニセフ カレーライス ライター ジョン・G・フラワー コーネル マグニチュード カール・セーガン インタビュー・テープ マゼラン エックス イラク マイナス メタン プロパン エチレン シーズン タイプ チップ ピッチャー カレンダー サルモネラ セーター ゴールキーパー キャッチング ジャーナル コアラ アルカリ ナトリウム アルミニウム メスシリンダー プライド デビュー グッピー シンボルキャラクター	<u>フィリピン</u> マージョリー・ <u>フィッシュ</u> <u>レティクル</u> <u>ツェータ</u> <u>ステイブ・</u> ソーンダズ <u>アフロディーテ</u> <u>チェック</u>

デージィ (9・14毎小新聞) 1958～1959.6 手塚オサム作品中の人物名

ステファニー・コレット (9・25毎小新聞) //

4 小学校(6年生)における「外来語の表記」に関する授業の実践

① 外来語を探そう

目標 ・片仮名表記の言葉について関心を持つ。

・片仮名表記の言葉の中に、外来語とそうでないものがあることに気付き、大体的見分けがつくようになる。

教材 教材としては次頁に掲げた1991年(平成3年)9月20日付「毎日小学生新聞」所載記事を用いた。

発問 「このプリント1枚の中から、外来語を見つけて印をつけましょう。」

(文章の内容に興味を持ち、また教科書以外の材料という新鮮さもあって、児童は喜んで学習に取り組んだ。)

結果 結果は資料5の通りである。

新しいはん活動

平野 道明

きょう はんが決まった
今度のニワトリはんは ちょっとちが
う
ニワトリのせわだけじゃなくて ニワ
トリ小屋を新しく
でかくする
さあ二学期のはん活動は思い切りやり
たい



たまごも売って クラスのちょ
金をふやす
おもしろくなっていきそう
ニワトリは 1日5こたまごをうむか
ら最高
これから はん活動にもえる

風の学校

トッキリ日記

大阪高槻市立樟葉小
園田雅春筆



服装を着たまま泳いでみた。けれど、もじもじの顔のためにはんがた

「あしたはプールの用意をしてください。」
おわりの会でつぜんそう言うと、みんな
はキョトンとした顔でぼくを見つめました。
「あしたの二時間目プールに入ります。」
みんなに向かってもう一度言いました。
「センセ、プールはもう、きのうで終わっ
たやんか。」

「そのとおり。きのうプールおさめでした。
でも、あしたも入ります。……ただし、Tシ
ャツ、ズボンの着かえもむすべし。」
「……」
センセの言うこと、よちからんなア、と

終わったはずのプールで

いう表情が返ってきました。
「あつ、それから、女子はできるだけスカー
トをはいてください。男子もズボンをは
けるだけジーパンがよい。」
「エーッ、なんでなんで。」
「それに、できればジーパンも着てくる
と、おもしろくて、ためになる。」
「そこまで言うて、やっ」とわかった、わか
りはじめました。やがて、みんなはニコニ
コ顔になって「おもしろそう。」「たのしみ
やなア。」「そんなの、はじめてや。」「わ
たしもお入りたいなア。」「と、口々に言い出し
ました。

つぎの日の二時間目。空はどんよりくもっ
ていました。しかし、気温三十九度、水温二
十六度。さぞく、プールサイドで準備体そ
うがはまりました。うれしくてたまらな
い顔ばかり。服装は教室にいたときとま
ったく同じです。
「きょうはシャワーを浴びやく。では、水
をかけまーす。」
みんなはプールサイドにしゃがみ込むな
り、両手ですくった水を、おそろおそろ服に
かけました。「ウワァー、しみ込んでくる。」
「服が体をしめつける。」「と、大ざわぎ。で
も、顔は笑っています。
「では、静かに入ってください。」
「しゅん、みんなの顔がきんちよう。つぎ
のしゅんかん、ドボンとはまる子、ぶろに
つかないようにしんちような子、さつそくパタ
パタ泳ぎ出す子、とさまざまでした。
「ウワァ、重たい。」「せんせん進まへん。」
「パタ足が、パタ足が、できないい。みんな
今シーズン一番の興奮(こうふん)状態です。
特にジーパンをはいている子はたいへん。
「体がしめつけられる。」「(氣)しくく
悪いん。」「足がおちりになった。」「と
叫びとおしです。逆に、ゆる目のズボンを
はいてきた子は「助けて、ズボンがゆる
い。」「と、両手で必死におさめています。
いつもなら二十五粒をスイスイといける子
でも、ちびちびと立ってしまいます。あと、
「立ちあつ、(こ)こは深が海。足を立たんとこ
ろを思っってガンバレ。」「と、どなり声かと
ひます。この前の連合水泳大会で最悪記録を
出した北島慎太郎くんが、ズボン、ジーパン、
ジーパン姿で泳ぐと二十五粒のタイムはいつ
もの二倍かかりました。
たのしくて役に立つ。もじもじのときの馴
れこんだ。そのよききを守り守るかのよ
うに、コスモスの花が風にゆれていました。
◇おどろき「風の学校 トッキリ日記」
は、27日はお休みです。



資料5 児童が識別した外来語の表記

(C₁~C₃₀=児童、○=正しく指摘できたもの、×=正しく指摘できなかったもの)

		外 来 語											外 来 語 以 外														
語		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
児童		T	シャ	ジー	プ	ジー	ズ	プ	ス	シー	コ	ク	メ	タ	ス	ド	バ	ガ	ニ	セ	ウ	キ	ニ	ウ	バ	入	
		シャ	ワ	パ	ール	ジャン	ボン	ール	カート	ズン	スモ	ラス	ート	イム	イス	ボ	タ	ン	ワトリ	ン	ー	ョ	コ	ワ	タ	り	
		ツ	ー	ン	ル	ン	ン	サイド	ト	ン	ス	ス	ル	ム	イ	ン	バ	バ	レ	セ	ツ	ト	コ	ー	タ	たい	
															ス	イ	ス	イ	ス	イ	ス	イ	ス	イ	ス	イ	な
															イ	ス	イ	ス	イ	ス	イ	ス	イ	ス	イ	ア	ア
男	C ₁	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	C ₂	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	C ₃																										
	C ₄	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
	C ₅																										
	C ₆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	
	C ₇	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	C ₈	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	C ₉	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	C ₁₀	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○	
	C ₁₁	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	C ₁₂	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	
	C ₁₃	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	C ₁₄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	
	C ₁₅	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	C ₁₆	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
女	C ₁₇	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	C ₁₈	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	C ₁₉																										
	C ₂₀	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	
	C ₂₁	○	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
	C ₂₂	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	C ₂₃	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
	C ₂₄	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	C ₂₅	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
	C ₂₆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	C ₂₇	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	C ₂₈	○	○	×	○	×	○	×	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	C ₂₉	×	○	○	×	○	×	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
	C ₃₀	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
率(%)	96	96	92	88	88	85	81	78	59	59	56	52	48	41	30	26	26	26	19	19	15	15	11	4	4		
発見率 75%														誤答率 20%													

結果の考察

○外来語全体の発見率は75%である。何を根拠にして外来語と判断したかを尋ねると、第一に「片仮名であること」、第二「物の名前のような言葉であること」といった理由を挙げていた。第一の条件で選び出した児童は、C₆、C₁₀、C₁₂、C₂₀のように誤答率も高い。

○発見率の低い外来語は、「シーズン」「コスモス」「クラス」「メートル」「タイム」であった。

「シーズン」は日常生活で身近に触れる機会が少ないようである。

「メートル」は単位記号であるため見落としした児童が多かった。

「コスモス」の漢字表記「秋桜」を知っていた児童の発言がきっかけで、外来語に漢語や和語による別の言い方があることに気付くことができた。外来語の表記の指導は、表記の指導のみにとどまらず、言葉の由来や、語彙の指導と密接にかかわっていることが分かる。

○外来語でないものを誤って外来語としてあげたものは、全体で25%ある。分類すると次のようである。

擬態語……………スイスイ、バタバタ、キョトン、ニコニコ

擬声語……………ドボン、ウーッ、ウワー

動物名……………ニワトリ

運動名……………バタ足

その他……………ガンバレッ、センセ、入りたいなァ

○上記のように片仮名表記にはいろいろのものが含まれているということに気付いたことをきっかけに、なぜ片仮名表記を使ったり、外来語を用いたりするのかということについて話し会わせた。児童の把握は次のようであった。

ア 片仮名表記について

- ・擬音語・擬態語など、平仮名で書いたのと比べてはつきりと目に飛び込んでくる。
- ・動植物名も片仮名で書かれていると、漢字仮名混じりの文章の中で読み取りやすい。
- ・片仮名表記ばかりになると、とても読みづらい。
- ・本来は「がんばれっ」であるが、片仮名で書かれているのは気合いの入った声その人の耳に残っていて、その強さを出したかったからではないか。
- ・「…したいなァ」「…だワ」などは、よく漫画で出てくる。平仮名で表記されているときより、ちょっとはつきり言うときのように感じる。
- ・漫画によくあるから、つい自分も平仮名と長音記号とを一緒に使ったりしていた。気をつけたいと思うようになった。

イ 外来語について

- ・例えば、「学級」よりも「クラス」の方が、ちょっとおしゃれな感じがすると思う。
- ・例えば、授業の合図の「チャイム」のように耳慣れた外来語もある。

この学習によって片仮名表記や外来語についてあらためて関心を寄せ始めた児童も多く、自主的に新聞や書物、ニュースなどから外来語を集めたり、辞書を利用してどの国から伝わった言葉かを調べたりしてくるようになった。そこで、収集してきた外来語を発表しあう時間を設けた。

② 発音通り書けるかな（調査学習1）

目標 調査に答える作業をすることを通して外来語への関心をさらに高める。

発問 テストではなく調査であることを伝えた後、表記調査対象語を教師が3～5回ゆっくり発音し、書き取らせた。

同じ調査を、①の学習を行っていない他のクラスでも行い、結果を比較した。

結果 結果は資料6-1、2の通りである。

結果の考察

○第1表左欄の表記は正答率がかなり高い。が、指導を行わなかったクラスでは「ビリニユス」が低い。聞き慣れない言葉で、耳に馴染まなかつたのであろう。

○第1表右欄を含む表記も、比較的よくできている。

第1表右欄で2クラスとも正答率の低かつたのは、「ヘルツェゴビナ」「コーデュロイ」で、やはり普段聞き慣れない名前である。「ツェ」の表記は、国語の教科書では提出されない。理科の教科書でこれから出合う表記（地名・ローツェ）である。と同時に殆ど耳にしない発音であるので、どう表わせばいいのか見当がつかない様子であった。

「デュ」は、5年生の国語（アンリー＝デュナン）で出合うだけである。

○第2表を含む表記は、2クラスとも正答率がかなり低くなる。しかし、なるだけ発音に近づけようとする意識の高まりを認めることができる。

- ・「グァ」は、一般的に「グア」「ガ」、慣用として「グワ」も認められている。
- ・「ヴァ」「ヴィ」は、一般的には「バ」「ビ」と書くことができる。
- ・「ヴユ」は、「ビユ」と一般的に書くことができる。
- ・「ツイ」は、一般的には「チ」と書くことができる。
- ・「クォ」は、一般的には「クオ」又は「コ」と書くことができる。
- ・「チュ」は、一般的には「チュ」と書くことができる。

外来音と一般的表記との違いを聞き分ける耳が育ってきているが、まだその表記に出合うことが殆どないために、戸惑いが見られた。

資料6-1 外来語の表記の聞き取り調査の結果 (①の学習を行ったクラス)

語	第1表左欄の表記									第1表右欄を含む表記										第2表を含む表記													
	ゴルバチョフ	サミュエル	クリュニコフ	バジュラ	ネラーカー	ビリニユス	プレッシャー	チャレンジ	ピョンヤン	イグチエナ	ファッション	トロフィー	ユニホーム	ランプシェード	シチエンニコフ	モネゲッチ	ヘルセゴビナ	ジェノバ	コーデウロイ	フェスティバル	ルオツアライネン	レフェリー	ウオロシン	グアム	ヴァイオリン	エリツイン	ヴィーナ	インタビュー	クォーター	チューバ			
男	C ₁	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	ルオツアライネン	○	○	○	○	○		フォーター	○				
	C ₂	○	○	クルニコフ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ピナ	インタビュー	フォーター	ツューバ		
	C ₃																																
	C ₄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ファッション	トロヒ	○	○	○	モネゲッチ	○	○	コーデウロイ	フェスティバル	ルオツアライネン	レヘリー	○	○	ファイオリン	エリツイン	ビイナス	インタビュー	フォーター	チューバ		
	C ₅	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ルオツアライネン	○	○	ウラム	ヴァイオリン	○	○	インタビュー	○	○		
	C ₆	○	○	クルニコフ	○	○	○	○	○	○	○	ポンヤン		トロヒ	ユニホーム	ランプシェード	○	○	○	○	コーデウロイ	○	○	レヘリー	○	グアム	○	○	ウィナス	インタビュー	ホータ	○	
	C ₇	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ランプシ	○	○	ヘル	○	○	フェスティバル	ルオツアライネン	○	○	○	○	○	○	ビイナス	インタビュー	フォーター	○	
	C ₈	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ファッション	トロヒ	○	○	○	ヘルセゴビナ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	インタビュー	フォーター	○	
	C ₉	○	サミュエル		○	○	○	○	○	○	○	○	ユニフ	ランプシェード	○		ヘルセゴビナ	○	○	コーデウロイ		ルオツアライネン	○	○	○	ヴァイオリン	○	ビイナス	インタビュー	○	○		
	C ₁₀	○	○	クルニコフ	バジラ	○	○	○	○	○	○	○	ファッション	○	ユニホーム	○	○	ヘルセゴビナ	○	○	フェスティバル	○	○	○	ウオロシン	グアム	バイオリン	エリツイン	ウィナス	インタビュー	○	○	
	C ₁₁	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	コーデウロイ	○	○	○	○	○	○	ヴァイオリン	○	○	インタビュー	フォーター	チューバ	
	C ₁₂	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	コーデウロイ	○	○	○	○	○	○	ファイオリン	○	ビイナス	インタビュー	フォーター	○	
	C ₁₃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ランプシェード	○	○	ヘルセゴビナ	○	コーデウロイ	○	○	○	○	○	ウラム	ヴァイオリン	○	ウィナス	インタビュー	フォーター	○	
	C ₁₄	○	サエル	クルニコフ	○	○	○	○	○	○	○	○	ファッション	トロヒ	ユニホーム	○	シチエンニコフ	○	○	○	コーデウロイ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	インタビュー	コータ	○
	C ₁₅	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C ₁₆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
女	C ₁₇	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	C ₁₈	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ファッション	トロヒ	ユニホーム	○	○	○	○	○	○	コーデウロイ	○	ルオツアライネン	レヘリー	ウオロシン	ウラム	ヴァイオリン	○	ビイナス	インタビュー	フォーター	チューバ	
	C ₁₉	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	コーデウロイ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	C ₂₀	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ファッション	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C ₂₁	○	○	クルニコフ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C ₂₂	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C ₂₃																																
	C ₂₄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C ₂₅	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C ₂₆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C ₂₇	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C ₂₈	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C ₂₉	○	サミュエル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C ₃₀	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
率(%)	100	89	79	96	96	82	89	100	96	96	61	71	68	79	86	86	54	96	46	79	61	82	75	57	46	79	39	14	21	71	全体 73%		
	92%									74%										50%													

資料6-2 外来語の表記の聞き取り調査の結果 (①の学習を行わなかったクラス)

語	第1表左欄の表記									第1表右欄を含む表記										第2表を含む表記							率(%)							
	ゴルバチョフ	サミュエル	クリニコフ	バジュラ	ネラーカー	ビリニユス	プレッシャー	チャレンジ	ピョンヤン	イグナチエンコ	ファッション	トロフィー	ユニホーム	ランプシェード	シチェンニコフ	モネグッチ	ヘルゼゴビナ	ジェノバ	コーデュロイ	フェスティバル	ルオツァライネン	レフェリー	ウオロシン	グアム	ヴァイオリン	エリツイン		ウィーナス	インタビュー	クォーター	チューバ			
男	C31	○	○	クリニコフ	○	○	ビリニユス	プレッシャー	○	○	○	ユニホーム	○	○	○	○	○	○	○	フェスティバル	○	○	フオロシン	ワム	ヴァイオリン	○	ウィーナス	インタビュー	クォーター	○				
	C32	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ユニホーム	○	○	○	○	○	○	○	○	ルオツァライネン	○	○	グワム	バイオリン	エリツイン	○	インタビュー	クォーター	○				
	C33	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
	C34	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ルオツァライネン	○	○	○	グワイオリン	エリツイン	○	インタビュー	クォーター	○				
	C35	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ユニホーム	○	○	○	○	○	○	○	○	ヘルスツェゴビナ	○	○	ウオロシン	○	グワイオリン	○	ウィーナス	インタビュー	クォーター	○			
	C36	ゴルバチョフ		クルニコフ				プレッシャー				ユニホーム											モロシン	ガム										
	C37	○	○	○	○	○	ビリユス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ルオツァライネン	○	○	ウオロシン	ワム	ヴァイオリン	エリツイン	ウィーナス	インタビュー	○	チューバ			
	C38	○	サミュエル	○	○	○	○	○	○	○	ハファッション	トロフィー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	レヘリー	モロシン	ワム	ヴァイオリン	○	ウィーナス	インタビュー	クォーター	○			
	C39	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ヘルゼゴビナ	ゼノバ	○	○	○	グワイオリン	○	○	インタビュー	○	○			
	C40	○	○	○	○	○	○	○	○	ピョンヤン	○	ファッション	○	ユニホーム	○	○	モネグッチ	○	○	○	ヘルゼゴビナ	○	コーデュロイ	○	○	レヘリー	ホロシン	グワム	グワイオリン	エリツイン	ウィーナス	インタビュー	クォーター	○
	C41	○	○	○	○	○	○	ネラーカー	○	○	○	○	ファッション	トロフィー	○	○	○	○	○	○	ヘルゼゴビナ	○	○	○	○	○	○	グワム	グワイオリン	エリツイン	ウィーナス	インタビュー	○	チューバ
	C42	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	C43	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	C44	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ファッション	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	コルユロイ	○	○	ルオツァライネン	○	○	○	○	○	○	
	C45	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
女	C46	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	C47	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C48	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C49	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C50	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C51	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C52	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C53	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C54	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C55	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C56	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C57	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C58	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C59	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C60	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C61	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	率(%)	96	87	81	96	81	68	90	96	84	96	77	58	71	90	89	84	45	77	45	84	71	84	61	39	10	55	23	3	32	65	全体		
		87%									75%										36%							68%						

③ どの発音かな（調査学習 2）

②の学習で、特に第2表に示された外来音の表記が6年生にとっては難しいことが分かったので、正答率の低かった言葉を再度取り上げ、3種の表記の選択肢から選ぶ学習をすることにした。外来語の表記の、「書き」ではなく、「読み」の調査を意図したのである。

結果は資料7-1、2の通りである。

結果の考察

○表記への理解力はかなり高い。

第1表右欄を含む表記については、2クラスとも90%の正答率である。

資料7-1 外来語の表記の読みの調査の結果（①の学習を行ったクラス）

表記	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
	ABC フフフ アアア シツシ ヨシヨ ン	ABC トトロ ロロロ ヒフヒ イイイ ム	CBC ユユユ ニニニ ホホフ ムムム	ABC ラララ ンンン プププ シシシ エエド ドド	ABC ヘルヘ ルルル セセツ ゴゴビ ナナ	ABC コココ ーリデ ジュユ ロロイ イ	ABC ルオツ アアア ライネ ン	ABC ウフウ オオオ ロロシ ン	ABC ガググ アアア ムムム	ABC バウバ イアア イオリ ン	ABC エリエ リリツ イイイ ン	ABC ビウビ イイイ ナナス	ABC イイイ ンタタ タタビ ユユ	ABC クウク オオオ タタタ タタ	ABC テテテ ウユウ イイイ ババ
C ₁	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	B	A	B
C ₂	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	B	A	A
C ₃	C	C	B	A	C	B	A	C	C	A	C	A	B	A	B
C ₄	C	B	C	A	B	B	A	A	B	B	C	B	C	A	B
C ₅	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	A	A	B
C ₆	A	B	C	B	C	B	A	C	B	B	C	B	B	A	B
C ₇	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	A	A	B
C ₈	C	B	A	A	C	B	A	C	B	B	C	B	B	A	B
C ₉	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	A	B	C	A	B
C ₁₀	A	B	C	B	C	B	A	C	B	B	C	B	B	A	B
C ₁₁	C	C	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	B	B	A
C ₁₂	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	A	A	B
C ₁₃	C	B	C	B	B	B	A	C	B	B	C	B	A	A	B
C ₁₄	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	B	A	B
C ₁₅	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	A	A	B
C ₁₆	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	B	A	B
C ₁₇	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	B	A	B
C ₁₈	C	B	C	B	C	B	A	A	B	B	C	A	B	A	B
C ₁₉	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	A	A	B
C ₂₀	A	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	A	A	B
C ₂₁	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	B	A	B
C ₂₂	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	A	A	B

C ₂₃	C	B	B	C	B	B	A	C	B	B	C	C	B	A	B
C ₂₄	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	C	A	B
C ₂₅	A	B	C	A	C	B	A	C	B	C	A	B	B	A	B
C ₂₆	C	B	B	A	C	C	A	C	A	B	C	B	A	A	B
C ₂₇	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	A	A	B
C ₂₈	C	B	C	B	C	B	A	C	B	B	C	B	B	A	B
C ₂₉	C	B	C	C	A	C	A	B	B	C	A	B	B	A	C
C ₃₀	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	A	A	B
率%	90	93	87	77	87	93	100	90	93	90	90	90	37	97	90

第2表の外来音を含む表記については①の学習を行ったクラスで85%、①の学習を行わなかったクラスで72%の正答率となり、前項の調査に比べて正答率が高い。

○第2表の中の「ヴュ」は、他の表記に比べて正答率が低い。

発音が聞き取りにくいということのほかに、一般に「インタビュー」という表記が広く行われ、児童の目にもとまっているからであろう。

資料7-2 外来語の表記の読みの調査の結果 (①の学習を行わなかったクラス)

表記	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
	児童	ABC フフ アア シツ ヨシ ン	ABC トトロ ロロ ヒヒ イイ ー	CBC ユユ ニニ ホホ ー ム	ABC ララ ン ン ア シ エ ド	ABC ヘヘ ルル セ ゴ ビ ナ	ABC ココ ー リ ユ ロ イ	ABC ル オ ツ ア ラ イ ネ	ABC ウ オ ロ シ ン	ABC ガ ア ム	ABC バ イ オ リ ン	ABC エ リ シ イ ン	ABC ビ ー ナ ス	ABC イ ン タ ヴ ユ	ABC ク オ ー タ ー
児童	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
C ₃₁	C	B	B	B	C	A	A	B	B	C	C	A	B	A	B
C ₃₂	A	B	B	A	B	B	A	C	A	B	C	B	B	B	A
C ₃₃	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	B	A	B
C ₃₄	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	B	B	B
C ₃₅	C	B	C	A	C	B	A	C	B	C	C	B	C	A	A
C ₃₆	A	B	C	B	C	B	A	C	B	A	A	A	B	A	A
C ₃₇	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	B	A	A
C ₃₈	C	B	C	A	C	B	A	C	C	B	C	B	B	A	B
C ₃₉	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	B	A	B
C ₄₀	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	C	B	B
C ₄₁	A	B	B	A	B	B	A	C	B	C	C	B	C	A	A
C ₄₂	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	C	A	C
C ₄₃	A	B	C	A	C	B	A	C	B	C	C	B	B	B	B
C ₄₄	A	B	C	A	C	B	A	C	A	B	C	A	B	A	B
C ₄₅	C	C	B	A	C	B	A	C	B	A	C	B	B	A	B

C ₄₆	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	A	A	B
C ₄₇	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	B	A	B
C ₄₈	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	B	A	B
C ₄₉	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	B	A	B
C ₅₀	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	B	A	B
C ₅₁	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	A	B	A	B
C ₅₂	C	B	C	B	C	B	A	C	A	A	C	A	B	B	B
C ₅₃	A	B	C	A	C	B	A	C	B	C	B	A	B	B	B
C ₅₄	C	B	B	A	C	B	A	C	B	A	C	A	B	A	B
C ₅₅	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	B	A	C
C ₅₆	A	B	C	A	B	B	A	C	B	A	C	A	B	A	B
C ₅₇	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	B	A	B
C ₅₈	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	B	B	A
C ₅₉	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	A	A	A
C ₆₀	C	B	A	A	B	B	A	C	B	B	C	B	B	B	B
C ₆₁	C	B	C	A	C	B	A	C	B	B	C	B	B	A	B
率(%)	77	97	81	90	87	97	100	97	87	68	97	74	6	74	71

注

1. 甲斐睦朗「国語教育における語種」(『日本語学』 明治書院 1984年9月号)
2. 同様な問題意識のもとに行われた調査研究としては早く、井沼敏子「国語教育上の諸問題——小学校の場合——」(『ことば』シリーズ4 外来語』 文化庁 昭和51年7月刊)がある。そこでは、国語、社会、理科の1、2年の教科書(3社分)について調査された結果がまとめられている。なお、ほかに外来語指導の教材の研究、及び、児童作文に用いられた外来語の分析も合わせなされている。

付 記

本論文は、田中の指導のもとに門脇が行った教科書及び小学生新聞の外来語調査、並びに授業実践の結果について両名が討議してまとめたものである。この概要については、平成3年10月15日、滋賀大学教育学部で行われた西日本地区国語問題協議会において門脇が口頭報告した。